

令和7年度 第1回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援	学校給食緊急支援事業	①学校給食における食材の価格高騰に対し、教職員等を除く、保護者負担の軽減を図る。 ②学校給食食材費のうち食材高騰分 ③学校給食食材費のうち食材高騰分118,000千円(内訳) 物価高騰による増額後の単価による給食費の総額(A)と増額前の単価による給食費の総額の差額(B) (A)688,184,199-(B)570,270,069=117,914,130≒118,000千円 ④市内公立小中学校の児童生徒の保護者	R7.4	R8.3
2	⑤医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	市立病院光熱・診療材料価格高騰対応支援事業【病院事業会計繰出】	①沼津市立病院事業会計に繰り出し、物価高の影響を受ける市立病院の電気料等の光熱費及び診療材料費に交付金を活用することで、市民生活に必要な市立病院の適切な運営管理を維持する。 ②電気料等の光熱費(本館)及び診療材料費の高騰分 ③電気料等の光熱費(本館)及び診療材料費の高騰分12,650千円(内訳) 光熱費:物価高騰による単価上昇分の金額×R7使用量見込 ・電気料金 2.69円/kWh(単価上昇分)×1,763,429kWh≒4,740千円 ・ガス料金 8.45円/m ³ (単価上昇分)×172,915m ³ ≒1,460千円 診療材料費:(R7単価×R7購入数量見込)-(R6単価×R7購入数量見込)=47,263,351円-40,806,100円≒6,450千円 ④沼津市立病院	R7.4	R8.3
3	⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	学校給食調理場運営事業(ガス価格高騰対応)	①エネルギー価格高騰が続く中で、給食調理場の光熱費に交付金を活用することで、安定的な管理・運営を行う。 ②ガス料金高騰分 ③ガス料金高騰分7,538千円(内訳) R7予算額とR3実績額の差額=32,030千円-24,492千円=7,538千円 ④市立小中学校の給食調理場:15施設	R7.4	R8.3
4	⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	斎場管理運営事業(ガス価格高騰対応)	①エネルギー価格高騰が続く中で、沼津市斎場の光熱費に交付金を活用することで、安定的な管理・運営を行う。 ②ガス料金高騰分 ③ガス料金高騰分6,095千円(内訳) (R7単価見込-R3単価実績)×R7使用量見込=(114.09-86.6)×221,709=6,094,780≒6,095千円 ④沼津市斎場	R7.4	R8.3
5	⑦中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援	防犯灯維持管理費補助事業(物価高騰対策)	①電気料高騰の影響を受ける地元自治会に対し、設置する防犯灯の電気料高騰分を補助 ②負担金、補助及び交付金 ③物価高騰による補助単価の増額分@600円(R7:@2,300円-R3:@1,700円)×17,239灯=10,343,400≒10,343千円 ④地元自治会	R7.4	R8.3
6	⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	地区センター管理事業(物価高騰対応)	①エネルギー価格高騰が続く中で、地区センターの光熱水費に交付金を活用することで、安定的な管理運営を行う。 ②電気料金、ガス料金、水道料金の高騰分 ③電気料金、ガス料金、水道料金の高騰分15,954千円(内訳) R7予算額とR3実績額の差額 ・電気料金 37,941千円-24,148千円=13,793千円 ・ガス料金 3,506千円-2,090千円=1,416千円 ・水道料金 2,019千円-1,274千円=745千円 ④市内地区センター(18施設)	R7.4	R8.3
7	⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	都市公園等管理事業(物価高騰対応)	①エネルギー価格高騰が続く中で、都市公園内で使用する電気料に交付金を活用することで、安定的な管理・運営を行う。 ②電気料金高騰分 ③電気料金高騰分4,372千円(内訳) R7予算額とR3実績額の差額=12,344千円-7,972千円=4,372千円 ④市内都市公園	R7.4	R8.3
8	⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	清掃プラント管理運営事業(物価高騰対応)	①エネルギー価格高騰が続く中で、清掃プラントの光熱水費に交付金を活用することで、安定的な管理・運営を行う。 ②電気料金及び水道料金の高騰分 ③電気料金及び水道料金の高騰分34,231千円(内訳) R7予算額とR3実績額の差額 ・電気料金 138,884千円-109,999千円=28,885千円 ・水道料金 18,656千円-13,310千円=5,346千円 ④清掃プラント	R7.4	R8.3

令和7年度 第1回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
9	⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	衛生プラント管理運営事業(物価高騰対応)	①エネルギー価格高騰が続く中で、衛生プラント及び戸田衛生センターの光熱水費に交付金を活用することで、安定的な管理・運営を行う。 ②電気料金及び下水道料金の高騰分 ③電気料金及び下水道料金の高騰分17,602千円(内訳) R7予算額とR3実績額の差額 ・電気料金 66,356千円-51,967千円=14,389千円 ・下水道料金 12,840千円-9,627千円=3,213千円 ④衛生プラント、戸田衛生センター	R7.4	R8.3
10	⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	最終処分場管理運営事業(物価高騰対応)	①エネルギー価格高騰が続く中で、最終処分場の光熱水費に交付金を活用することで、安定的な管理・運営を行う。 ②電気料金及び水道料金の高騰分 ③電気料金及び水道料金の高騰分1,100千円(内訳) R7予算額とR3実績額の差額 ・電気料金 3,740千円-2,762千円=978千円 ・水道料金 356千円-234千円=122千円 ④最終処分場	R7.4	R8.3
11	⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	道路照明灯電気料(物価高騰対応)	①エネルギー価格高騰が続く中、道路照明灯の電気の安定的・継続的な供給を確保する。 ②電気料金高騰分 ③電気料金高騰分8,237千円(内訳) R7予算額とR3実績額の差額=23,322千円-15,085千円=8,237千円 ④道路照明灯	R7.4	R8.3
12	⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	斎場管理運営事業(水道価格高騰対応)	①エネルギー価格高騰が続く中で、沼津市斎場の水道料に交付金を活用することで、安定的な管理・運営を行う。 ②水道料金高騰分 ③水道料金高騰分142千円(内訳) R7予算額とR3実績額の差額=294千円-152千円=142千円 ④沼津市斎場	R7.4	R8.3
13	⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	歴史民俗資料館管理費(物価高騰対応)	①エネルギー価格高騰が続く中で、歴史民俗資料館の燃料費に交付金を活用することで、安定的な管理運営を行う。 ②歴史民俗資料館の燃料費高騰対策支援 ③燃料費高騰分592千円(内訳) R7予算額とR3実績額の差額=1,637千円-1,045千円=592千円 ④歴史民俗資料館	R7.4	R8.3
14	⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	小中学校運営管理事業(物価高騰対応)	①エネルギー価格高騰が続く中で、市内公立小中学校の光熱水費に交付金を活用することで、安定的な管理運営を行う。 ②市内公立小中学校へのエネルギー高騰対策支援 ③市内公立小中学校の電気料金及び水道料金の高騰分86,838千円(内訳) R7予算額とR3実績額の差額 ・電気料金 小学校:159,183千円-126,612千円=32,571千円 中学校:88,519千円-70,376千円=18,143千円 ・水道料金 小学校:74,789千円-51,160千円=23,629千円 中学校:37,692千円-25,197千円=12,495千円 ④市内公立小中学校	R7.4	R8.3
15	⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	市立図書館管理運営事業(物価高騰対応)	①エネルギー価格高騰が続く中で、市立図書館の電気料に交付金を活用することで、安定的な管理・運営を行う。 ②電気料金高騰分 ③電気料金高騰分6,295千円(内訳) R7予算額とR3実績額の差額=22,927千円-16,632千円=6,295千円 ④市立図書館	R7.4	R8.3
16	⑤医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	市立病院物価高騰対応支援事業(光熱・診療材料費以外)【病院事業会計繰出】	①沼津市立病院事業会計に繰り出し、物価高の影響を受ける市立病院の光熱費及び診療材料費以外の業務委託費に交付金を活用することで、市民生活に必要な市立病院の適切な運営管理を維持する。 ②物価高騰等の影響に係る病院事業維持に関する経費 ③病院事業維持に必要な業務委託費(システム保守点検、院内集配洗濯業務、害虫駆除業務等)のうち物価高騰等の影響による増額分23,064千円(内訳) R7予算額とR3実績額の差額(契約開始がR3以降の業務委託については、契約初年度の実績額)=133,376千円-110,312千円=23,064千円 ④沼津市立病院	R7.4	R8.3